

令和7年9月議会 補正予算  
令和6年度決算  
【概要版】

令和7年9月2日  
松 江 市

# 令和7年度補正予算 会計別総括表

(単位 千円、%)

会計名	補正前の額	補正額	補正後の額	前年度補正後比較		
				補正後の額	伸び率	
一 一般会計【第2号】	115,659,739	807,143	116,466,882	109,946,906	5.9	
特 別 会 計	国民健康保険事業【第1号】	18,148,528	18,148,528	17,965,653	1.0	
	宍道国民健康保険診療施設事業	161,278		165,074	▲ 2.3	
	後期高齢者医療保険事業	6,166,339		6,023,763	2.4	
	介護保険事業【第1号】	22,369,336	478,347	22,847,683	22,820,905	0.1
	企業団地事業	1,622,219		1,622,219	293,370	453.0
	公園墓地事業	13,550		13,550	6,633	104.3
	鹿島町恵曇・講武・御津・佐太 財産区	2,257		2,257	3,550	▲ 36.4
	母子父子寡婦福祉資金貸付事業	156,653		156,653	131,278	19.3
	小計	48,640,160	478,347	49,118,507	47,410,226	3.6
合計	164,299,899	1,285,490	165,585,389	157,357,132	5.2	

# 令和7年度補正予算 会計別総括表

(公営企業会計)

(単位 千円、%)

会 計 名	補正前の額	補正額	補正後の額	前年度補正後比較	
				補正後の額	伸び率
水 道 事 業	9,901,617		9,901,617	9,411,314	5.2
収益的収支・費用計	5,703,603		5,703,603	5,685,928	0.3
資本的収支・支出計	4,198,014		4,198,014	3,725,386	12.7
下 水 道 事 業	14,283,836		14,283,836	14,308,728	▲ 0.2
収益的収支・費用計	7,722,581		7,722,581	7,692,202	0.4
資本的収支・支出計	6,561,255		6,561,255	6,616,526	▲ 0.8
ガ ス 事 業【第2号】	2,451,673	▲ 224	2,451,449	2,536,008	▲ 3.3
収益的収支・費用計	1,991,390	▲ 224	1,991,166	2,057,639	▲ 3.2
資本的収支・支出計	460,283		460,283	478,369	▲ 3.8
交 通 事 業【第1号】	1,568,681	2,603	1,571,284	1,452,602	8.2
収益的収支・費用計	1,419,029	2,603	1,421,632	1,335,334	6.5
資本的収支・支出計	149,652		149,652	117,268	27.6
病 院 事 業【第1号】	13,933,646		13,933,646	13,514,865	3.1
収益的収支・費用計	12,296,994		12,296,994	11,770,268	4.5
資本的収支・支出計	1,636,652		1,636,652	1,744,597	▲ 6.2
合計	42,139,453	2,379	42,141,832	41,223,517	2.2

一般会計+特別会計+公営企業会計	206,439,352	1,287,869	207,727,221	198,580,649	4.6
------------------	-------------	-----------	-------------	-------------	-----

# 【令和7年度一般会計9月補正予算（第2号）の内容】

8億714万円

## 物価高騰対策

4,445万円

I 地域の事業者・市民生活を支援  
4,445万円

- ・介護事業所・松江市立病院における物価高騰対策
- ・水田におけるイネカメムシ防除の支援
- ・学校給食の安定的な提供と家計負担の軽減

## 政策的事業

7億6,269万円

II ひとづくり 350万円

〈教育〉・幼児教育施設と小学校の協働による「架け橋期」教育の充実

III どだいづくり 1億2,798万円

- 〈自然・環境〉【債務負担行為】
  - ・安定的なごみ処理・CO<sub>2</sub>削減のための施設改良
- 〈都市デザイン(水辺・公共交通)〉
  - ・利用者ニーズを踏まえたバス交通の利便性向上
- 〈安心・安全、社会資本整備〉
  - ・中山間地域でのガソリンスタンド存続支援
  - ・災害に備えたヘリコプター離着陸場の整備
  - ・松江城山公園の危険木対策

IV なかまづくり 635万円

〈広域連携〉・中海・宍道湖・大山圏域と海外との交流・連携促進

V 災害復旧 6,920万円

- ・災害復旧にかかる事業

VI その他 5億5,566万円

- ・ICT活用教育推進事業 など

財源 8億714万円

繰入金 1億786万円  
市債 4億6,450万円  
その他 1億1,268万円

国庫支出金 1億2,210万円

# I 地域の事業者・市民生活を支援

## 〈物価高騰対策〉

### 水田におけるイネカメムシ防除の支援

**新** ～イネカメムシ緊急防除支援事業費～

事業費：1,689万円、財源：重点支援交付金



米の収穫量や品質に影響を与えるイネカメムシの被害を抑えることで、農業者の経営及び米価の安定に寄与する。

### イネカメムシの防除に対する支援内容



【補助対象者】 市内で水稻等を作付けする者  
(「経営所得安定対策等の交付金に係る営農計画書」提出者)  
参考：令和6年度 2,015人

【補助対象経費】 イネカメムシの防除に使用する薬剤費  
主食用米・加工用米・飼料用米・WCS用稲※等含む

【補助率】 補助対象経費の1/2 (補助上限：1,800円/10a)

【スケジュール】 11～12月目途に申請を受付

※稲全体を収穫し牛の飼料とする品種

### 【薬剤による防除効果】



出典：山口県農林総合技術センターの試験結果から抜粋／防除区：登録農業の散布を出穂期0日後と出穂期14日後に実施

### 【参考】イネカメムシが水稻へ及ぼす被害

不稔米(ふねんまい：稲の花が咲いても種子が実らない状態の米)や基部斑点米(イネカメムシが籾の基部を吸汁することで茶褐色の斑点が発現した米)を発生させ、米の収穫量減少や品質低下を招く。



イネカメムシの成虫



基部斑点米

出典：農林水産省「不稔米を発生させるイネカメムシの被害にご注意ください」

# I 地域の事業者・市民生活を支援

## 〈物価高騰対策〉

### 介護事業所・松江市立病院における物価高騰対策

～介護事業所経営緊急支援事業費補助金、  
市立病院事業会計支援金～



事業費：1,174万円、財源：重点支援交付金

島根県が実施する、医療機関、介護施設・事業所等に対するエネルギー価格・物価高騰対策の支援対象とならない、介護事業所・松江市立病院に対して支援を行う。

#### 介護事業所における物価高騰対策

事業費：17万円

##### ○対象事業所：

本市から介護予防・日常生活支援総合事業に係る指定を受けている事業所（島根県の「医療・介護・保育施設、公衆浴場等に対する光熱費緊急支援事業」の支援対象となる事業所は除く）

##### ○支援額：

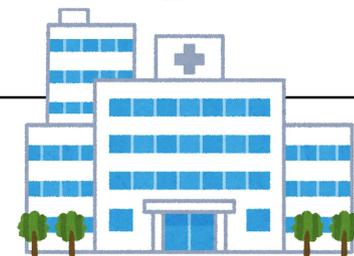
1事業所あたり4.2万円（島根県の上記支援単価と同額）

#### 松江市立病院における物価高騰対策

事業費：1,157万円

○支援額：光熱費 支援 829万円  
食材料費 支援 328万円

（島根県の「医療・介護・保育施設、公衆浴場等に対する光熱費緊急支援事業」及び「医療機関及び社会福祉施設等に対する食材料費緊急支援事業」の支援単価を用いて積算）



# I 地域の事業者・市民生活を支援

## 〈物価高騰対策〉

### 学校給食の安定的な提供と家計負担の軽減

～学校給食費支援事業費～

事業費：1,582万円、財源：重点支援交付金



現在取り組んでいる精米価格上昇への対策に加え、学校給食用牛乳の値上がり分を全額助成することで、給食の安定的な提供を図るとともに、給食費の急激な上昇を抑制し家計への影響を軽減する。《※令和7年度は給食費の改定は行わない方針》

令和7年度牛乳価格と現行給食費(牛乳費分)との差額を支援

【支援額】小・中学校：1本あたり 5.04円(税込)

幼稚園：1本あたり 4.68円(税込)



	①令和7年度牛乳価格 (※)	②現行給食費(牛乳費分) 令和5年9月改定	③差額(①-②)
小・中学校	73.04円/本	68.00円/本	5.04円/本
幼稚園	76.68円/本	72.00円/本	4.68円/本

※本市における納入業者からの仕入価格

#### ◇牛乳価格(税込)の推移

小・中学校：令和6年4月 68.40円/本 → 令和7年4月 73.04円/本 (4.64円・6.8%増)

幼稚園：令和6年4月 72.36円/本 → 令和7年4月 76.68円/本 (4.32円・6.0%増)

#### ◇1人あたりの年間負担軽減額

小・中学校：978円/年(精米価格上昇対策と合わせて小学校約3,500円/年・中学校約4,500円/年)

幼稚園：908円/年(精米価格上昇対策と合わせて約3,000円/年)

## Ⅱ ひとづくり

### 〈教育〉

#### 幼児教育施設と小学校の協働による「架け橋期」教育の充実



**新** ～幼小連携・接続基盤整備事業費～  
(小中一貫教育推進事業費)

事業費：350万円、財源：県10/10

5歳児～小学1年生の「架け橋期」(2年間)における教育の充実を図り、生涯にわたる学びや生活の基盤をつくるため、島根県の委託事業を活用し、幼小連携のあり方を検討する。

#### 【事業の概要】

- ✓ 教育指導講師(※)と新たに雇用する専門職員が、小学校の1年生学級や幼児教育施設の5歳児クラスを訪問
- ✓ 同職員が授業・保育観察や担任等からの聞き取り調査を実施し、児童が安心して充実した学校生活を送るためにどのような取組みや工夫が必要かなどの分析を実施

※学校や幼児教育施設に出向き、指導・助言を行う職員

#### 【今後の取組み】

- ✓ 分析結果をとりまとめ、好事例を横展開するとともに、各小学校区における幼小連携を推進

#### 【「架け橋期」における課題】

- ✓ 児童が不登校や不登校傾向に至る要因のひとつとして、架け橋期における大きな環境変化が挙げられる
- ✓ 「学校への行きにくさ」の発生を未然に防ぐには、幼児教育と小学校教育の円滑な接続が重要



# Ⅲ どだいづくり

## 〈自然・環境〉

### 安定的なごみ処理・CO<sub>2</sub>削減のための施設改良

**新** ～エコクリーン松江基幹的設備改良事業費～

事業費：105億2,593万円（債務負担行為設定額）



エコクリーン松江は稼働から15年が経過し、基幹的設備の老朽化が進んでいるため、改良工事により施設の機能確保と排出するCO<sub>2</sub>の削減を図り、安定稼働を維持する。

○債務負担行為設定額 105億2,593万円（期間：令和8～12年度）

【財源】循環型社会形成推進交付金 27億7,864万円  
市債 66億7,820万円

○CO<sub>2</sub>削減率 5.7%（予定／環境省の交付要件3%を達成）

○改良効果 CO<sub>2</sub>排出削減量 863トンCO<sub>2</sub>/年（推定値）  
コークス費用削減 400万円/年（参考値）  
売電収入増加 700万円/年（参考値）

○スケジュール

内容	時期
本契約締結	令和8年6月末
基幹的設備改良工事	令和8年7月～13年3月末

※工事期間中において、市民の皆様のごみの分別・収集への影響はありません。

【主な改良対象設備】  
・ 溶融炉設備 ・ 焼却設備  
・ 排ガス処理設備  
・ ごみ受入設備

【主な設備の耐用年数】  
概ね10～15年



エコクリーン松江（鹿島町上講武）

# III どだいづくり

## 〈都市デザイン(水辺・公共交通)〉

### 利用者ニーズを踏まえたバス交通の利便性向上



新

～コミュニティバス車両整備事業費ほか1事業～  
(バス運行事業費)

事業費：1,869万円、財源：県600万円、市債50万円

島根・御津のコミュニティバス（令和8年4月路線再編予定）の運行に必要な車両整備を行う。市内路線バスの運行情報を各種運行情報検索サイトにリアルタイムに反映するためのシステム導入に係る経費を支援する。

コミュニティバス車両整備事業費  
事業費：1,748万円

バス接近情報動的データ導入事業費補助金  
事業費：121万円

#### 【対象コミュニティバス】

- ① **島根**コミュニティバス：商業施設が集積する「**川津**」まで終点を延伸
- ② **御津**コミュニティバス：乗継ぎ利便性の高い「**県民会館前**」まで終点を延伸

【事業内容】島根・御津のコミュニティバス運行に必要な機器の整備

#### 【整備・導入機器】

- ・音声放送設備
- ・運賃表示器
- ・整理券発行機 など



#### 【対象事業者】

- ・一畑バス ・松江市交通局

#### 【補助額】

60.5万円×2社局（補助率1/4）



#### 運行情報表示画面イメージ



「運行情報検索サイト」に路線バスの運行状況がリアルタイムで表示され、利便性が向上

# Ⅲ どだいづくり

## 〈安心・安全、社会資本整備〉



### 中山間地域でのガソリンスタンド存続支援

**新** ～中山間地域の生活機能維持・確保支援事業費～

事業費：224万円、財源：県1/2

中山間地域の市民生活を支えるガソリンスタンドに対して、設備更新に係る費用を、島根県と本市が協調し支援することで、各家庭における冬場の暖房に必要な灯油の配達基盤を確保する。

#### ガソリンスタンドへの支援内容

【事業対象者】 中山間地域に設置されているガソリンスタンド  
(美保関町・八雲町内事業者が念頭)

【事業内容】 タンクローリーの更新費用 (2台)

【負担割合】 島根県「中山間地域の生活機能維持・確保支援補助金」を活用

総事業費 550万円	
国補助金 (補助率 2/3) 交付決定額 214万円 ※申請多数により、国予算の範囲内で按分	本市及び島根県の補助対象事業費 国補助金を控除した 336万円

本市負担 1/3 112万円	島根県負担 1/3 112万円	事業者負担 1/3 112万円
-------------------	--------------------	--------------------

#### 設備更新イメージ



〈配送用タンクローリー〉

# Ⅲ どだいづくり

## 〈安心・安全、社会資本整備〉



### 災害に備えたヘリコプター離着陸場の整備

**新** ～場外離着陸場適地整備事業費～

事業費：9,362万円、財源：市債9,360万円

令和6年能登半島地震による孤立地区の発生を踏まえて、島根半島地域の防災対策を強化するため、島根県と協力し、自衛隊等による空路からの救助・救援活動が実施できるよう、ヘリコプターの離着陸場を整備する。

- 整備場所
  - ・美保関歴史・生活体験資料館（グラウンド）  
70m×70mの離着陸場を確保
  - ・秋鹿北港  
50m×50mの離着陸場を確保
- 整備内容  
ヘリコプターが緊急時に離着陸できるよう当該地の舗装等を実施
- 事業スケジュール
  - 令和6年度 場外離着陸場適地の選定  
測量調査設計（島根県予算）
  - 令和7年度 場外離着陸場適地整備工事
  - 令和8年3月 整備完了（予定）



# Ⅲ どだいづくり

## 〈安心・安全、社会資本整備〉

### 松江城山公園の危険木対策

～松江城・城山公園整備費～



事業費：1,343万円

松江城山公園の樹木について、令和6年度に実施した樹木診断の結果等を踏まえて、伐採等にかかる経費を拡充し、速やかに危険木対策を実施する。

#### ○事業費内訳

- 危険木伐採(4本) 440万円
- 倒木撤去(2本) 243万円
- 倒伏防止対策(樹高調整・ワイヤー結合等、約40本) 660万円

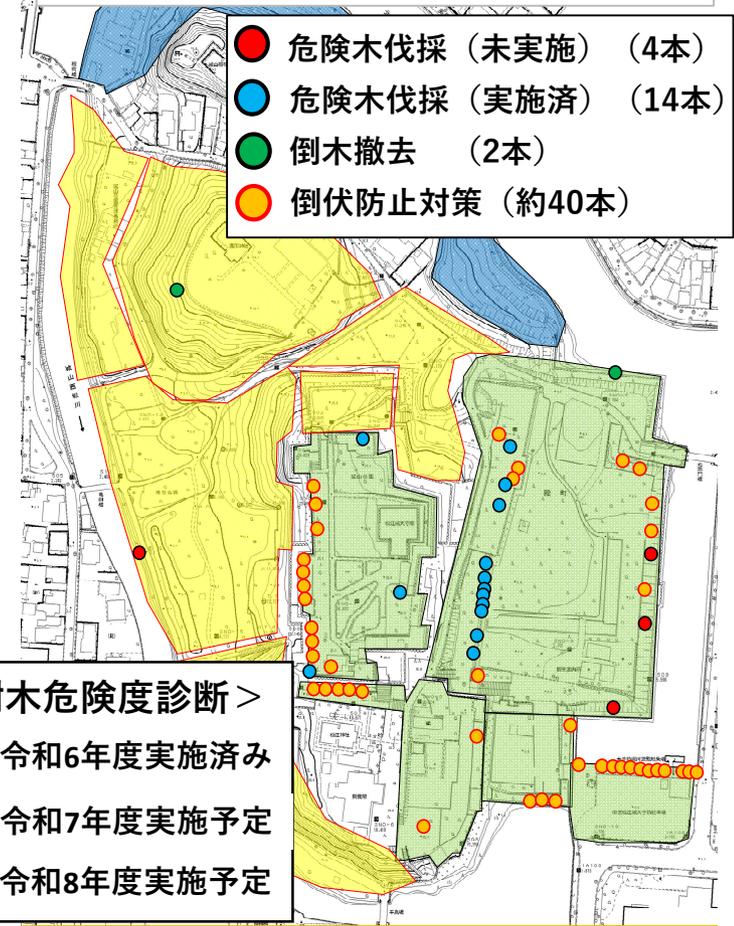
#### ○スケジュール

- 令和7年4月～10月 危険木伐採
- 令和7年11月～令和8年3月 倒伏防止対策

#### 【参考】

- 令和6～8年度に樹木診断を計画的に実施
- 令和6年度樹木診断結果に基づく危険木対策の進捗状況
  - ・伐採済 : 18本中14本 (令和7年8月末現在)
  - ・倒木撤去済 : 1本中1本

### 令和7年度危険木対策予定図



# IV なかまづくり

## 〈広域連携〉

### 中海・宍道湖・大山圏域と海外との交流・連携促進

～中海・宍道湖・大山圏域市長会事業負担金～

**8** 働きがいも  
経済成長も

**9** 産業と技術革新の  
基盤をつくろう

**17** パートナシップで  
目標を達成しよう

事業費：635万円

中海・宍道湖・大山圏域市長会と海外との交流・連携を促進し、圏域のさらなる発展を図る。

#### ガンジー像の寄贈・設置 事業費：435万円

平成27年に締結した圏域市長会とインド・ケララ州との経済交流促進覚書に基づく継続的な交流実績がインド政府から評価され、覚書締結から10周年を記念して同政府からガンジー像の寄贈の申し出があったもの（※国内4例目）  
寄贈されるガンジー像の設置にあたり必要となる台座費用を負担



(参考) 広島市に寄贈・設置されたガンジー像

設置時期（予定）	設置場所
令和8年3月	松江市内

#### 環日本海貨客船航路運航支援 事業費：200万円

令和6年8月からトゥウォン商船(株)（本社：韓国・東海（トンヘ）市）が境港と東海間で運航する定期貨客船について、圏域市長会が鳥取県と連携して運航経費の一部を支援

# V 災害復旧

## 災害復旧にかかる事業

～公共土木施設災害復旧費～

事業費：6,920万円、財源：下記参照

令和7年6月に発生した大雨災害によって被災した箇所の復旧を進める。（繰越明許費設定）

施設名	事業費	国・県支出金	市債	一般財源	内容
公共土木施設	6,920万円	1,334万円	5,580万円	6万円	令和7年災（補助） 3箇所 令和7年災（単独） 14箇所

### 【令和7年災の被災箇所例】



金山川護岸崩壊（宍道町白石）



土地谷川護岸崩壊（美保関町森山）



西岩坂排水路護岸崩落（八雲町西岩坂）

# 令和7年度一般会計補正予算（第2号）

議 第119号

歳入

(単位 千円、%)

款	補正前の額	補正額	補正後の額	構成比	前年度同期	伸び率
1 市 税	30,111,333		30,111,333	25.9	28,434,943	5.9
2 地 方 譲 与 税	772,983		772,983	0.7	757,761	2.0
3 利 子 割 交 付 金	36,806		36,806	0.0	32,209	14.3
4 配 当 割 交 付 金	140,753		140,753	0.1	117,302	20.0
5 株式等譲渡所得割交付金	216,667		216,667	0.2	129,568	67.2
6 法 人 事 業 税 交 付 金	519,207		519,207	0.4	493,858	5.1
7 地 方 消 費 税 交 付 金	5,144,315		5,144,315	4.4	4,973,974	3.4
8 ゴルフ場利用税交付金	7,903		7,903	0.0	7,936	▲ 0.4
9 環 境 性 能 割 交 付 金	50,760		50,760	0.0	40,505	25.3
10 国 有 提 供 施 設 等 所 在 市 町 村 助 成 交 付 金	16,351		16,351	0.0	15,627	4.6
11 地 方 特 例 交 付 金	183,714		183,714	0.2	1,040,323	▲ 82.3
12 地 方 交 付 税	23,175,690		23,175,690	19.9	22,317,540	3.8
13 交通安全対策特別交付金	33,122		33,122	0.0	32,398	2.2
14 分 担 金 及 び 負 担 金	545,144	1,900	547,044	0.5	593,340	▲ 7.8
15 使 用 料 及 び 手 数 料	2,016,346		2,016,346	1.7	2,050,960	▲ 1.7
16 国 庫 支 出 金	23,784,980	122,098	23,907,078	20.5	22,417,664	6.6
17 県 支 出 金	9,566,298	97,459	9,663,757	8.3	8,175,758	18.2
18 財 産 収 入	338,791	8,213	347,004	0.3	511,107	▲ 32.1
19 寄 附 金	633,850	2,100	635,950	0.6	531,500	19.7
20 繰 入 金	6,763,693	107,857	6,871,550	5.9	4,300,946	59.8
21 繰 越 金	1		1	0.0	1	0.0
22 諸 収 入	2,410,332	3,016	2,413,348	2.1	2,719,486	▲ 11.3
23 市 債	9,190,700	464,500	9,655,200	8.3	10,252,200	▲ 5.8
合 計	115,659,739	807,143	116,466,882	100.0	109,946,906	5.9

○補正の主なもの

- ・ 国庫支出金  
物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金  
62,944
- ・ 社会福祉施設等整備費国庫補助金  
38,829
- ・ 県支出金  
団体営土地改良事業費県補助金  
67,980
- ・ 場外離着陸場適地整備事業費県補助金  
25,000
- ・ 財産収入  
株式会社きまち湯治村清算金  
8,213
- ・ 寄附金  
企業版ふるさと松江寄附金  
2,100
- ・ 繰入金  
財政調整基金繰入金  
97,761
- ・ 諸収入  
損害共済災害共済金  
2,463
- ・ 市債  
学校 I C T 整備事業  
140,500
- ・ 道路橋りょう新設改良舗装事業  
103,200

# 令和7年度一般会計補正予算（第2号）

歳出(目的別)

(単位:千円、%)

○補正の主なもの

- ・総務費  
場外離着陸場適地整備事業費  
93,621
- ・民生費  
環境整備事業費  
58,244
- ・衛生費  
市立病院事業会計支援金（物価  
等高騰対策事業）  
11,573
- ・労働費  
テルサ管理費  
6,000
- ・農林水産業費  
土地改良事業費  
67,980
- ・商工費  
中海・宍道湖・大山圏域市長会  
事業負担金  
6,356
- ・土木費  
市道整備事業費  
91,600
- ・消防費  
消防水利整備事業費  
1,240
- ・教育費  
I C T活用教育推進事業費  
142,956
- 学校給食費支援事業費（物価等  
高騰対策事業）  
15,819
- ・災害復旧費  
令和7年災公共土木施設災害復  
旧事業費  
69,200

科 目	補正前の額	補正額	補正後の額	構成比	前年度同期	伸び率
1 議 会 費	491,888		491,888	0.4	474,714	3.6
2 総 務 費	16,032,361	172,462	16,204,823	13.9	12,678,113	27.8
3 民 生 費	43,586,504	88,815	43,675,319	37.5	42,285,030	3.3
4 衛 生 費	12,355,284	11,873	12,367,157	10.6	11,560,430	7.0
5 労 働 費	166,686	6,000	172,686	0.2	288,849	▲ 40.2
6 農 林 水 産 業 費	2,873,535	85,934	2,959,469	2.6	2,626,622	12.7
7 商 工 費	2,998,903	28,891	3,027,794	2.6	3,189,556	▲ 5.1
8 土 木 費	9,376,265	152,089	9,528,354	8.2	9,920,216	▲ 4.0
9 消 防 費	3,067,778	1,240	3,069,018	2.6	3,675,039	▲ 16.5
10 教 育 費	13,374,763	190,639	13,565,402	11.7	11,294,122	20.1
11 災 害 復 旧 費	40,000	69,200	109,200	0.1	804,605	▲ 86.4
12 公 債 費	10,872,223		10,872,223	9.3	10,722,372	1.4
13 諸 支 出 金	373,549		373,549	0.3	377,238	▲ 1.0
14 予 備 費	50,000		50,000	0.0	50,000	0.0
合 計	115,659,739	807,143	116,466,882	100.0	109,946,906	5.9

# 令和7年度一般会計補正予算（第2号）

## 歳出(性質別)

(単位 千円、%)

性質	補正前の額	補正額	補正後の額	構成比	前年度同期	伸び率
1 人件費	18,368,527	3,003	18,371,530	15.8	18,108,239	1.5
2 物件費	16,842,707	88,430	16,931,137	14.5	15,837,035	6.9
3 維持補修費	975,218		975,218	0.8	986,728	▲ 1.2
4 扶助費	29,335,504		29,335,504	25.2	26,284,585	11.6
5 補助費等	12,275,324	124,510	12,399,834	10.7	12,901,764	▲ 3.9
6 公債費	10,872,223		10,872,223	9.3	10,722,372	1.4
7 積立金	548,645	25,000	573,645	0.5	740,694	▲ 22.6
8 投資及び出資金・貸付金	772,222		772,222	0.7	1,113,835	▲ 30.7
9 繰出金	8,301,008		8,301,008	7.1	8,163,425	1.7
10 投資的経費	17,318,361	566,200	17,884,561	15.4	15,038,229	18.9
11 予備費	50,000		50,000	0.0	50,000	0.0
合計	115,659,739	807,143	116,466,882	100.0	109,946,906	5.9

○補正の主なもの

- ・人件費  
小中一貫教育推進事業費  
3,003
- ・物件費  
バス運行事業費 21,086  
人事一般管理費 17,122
- ・補助費等  
土地改良事業費 67,980  
学校給食費支援事業費（物価  
等高騰対策事業） 15,819  
イネカメムシ緊急防除支援事  
業費（物価等高騰対策事業）  
14,000
- ・積立金  
減債基金積立金 25,000
- ・投資的経費  
I C T活用教育推進事業費  
142,956  
場外離着陸場適地整備事業費  
93,621  
市道整備事業費 91,600  
令和7年災公共土木施設災害  
復旧事業費 69,200

# 令和7年度特別会計補正予算

## ①特別会計予算補正

(単位 千円)

会 計 名	補正前の額	補正額	補正後の額	補 正 の 主 な も の
議 第121号				令和6年度の決算額の確定に伴う国県負担金等の精算による増額補正
介護保険事業特別会計	22,369,336	478,347	22,847,683	<b>【歳入】</b> ・前年度繰越金 478,347千円 <b>【歳出】</b> ・介護保険事業財政調整基金積立金 129,601千円 ・国庫支出金等返還金 348,746千円
補正予算第1号				

## ②債務負担行為補正

○国民健康保険事業特別会計(議 第120号 補正予算第1号)  
追加

事 項	期 間	限 度 額
人間ドック助成事業	令和8年度	96,996千円

# 令和7年度公営企業会計補正予算

(単位 千円)

会計名	区分	補正前の額	補正額	補正後の額	補正の主なもの	
議 第122号 ガス事業会計 補正予算第2号	収益的 収支	収益	2,200,137	▲ 82	2,200,055	液化石油ガス売上 ▲3,511千円 県補助金 3,429千円
		費用	1,991,390	▲ 224	1,991,166	消費税及び地方消費税 ▲328千円 液化石油ガス販売費 104千円
		差引	208,747	142	208,889	
	資本的 収支	収入	159,813	0	159,813	
		支出	460,283	0	460,283	
		差引	▲ 300,470	0	▲ 300,470	
	議 第123号 交通事業会計 補正予算第1号	収益的 収支	収益	1,280,620	1,816	1,282,436
費用			1,419,029	2,603	1,421,632	定期運転費 2,665千円 消費税及び地方消費税 ▲242千円
差引			▲ 138,409	▲ 787	▲ 139,196	
資本的 収支		収入	118,275	0	118,275	
		支出	149,652	0	149,652	
		差引	▲ 31,377	0	▲ 31,377	

# 令和7年度公営企業会計補正予算

(単位 千円)

会計名	区分	補正前の額	補正額	補正後の額	補正の主なもの	
議 第124号 病院事業会計 補正予算第1号	収益的 収支	収益	11,987,027	11,573	11,998,600	その他特別利益 11,573千円
		費用	12,296,994	0	12,296,994	
		差引	▲ 309,967	11,573	▲ 298,394	
	資本的 収支	収入	1,113,733	0	1,113,733	
		支出	1,636,652	0	1,636,652	
		差引	▲ 522,919	0	▲ 522,919	

# 令和7年度公営企業会計補正予算

## ガス事業会計補正予算（第2号）

議 第122号

### 【提案理由】

- ・ 収益的収入：島根県のLPガス価格高騰緊急対策事業実施に伴う県補助金の増および液化石油ガス売上の減（LPガス価格高騰緊急対策事業補助金を原資として、需要家のLPガスまたは簡易ガス料金から値引きを実施）

○収益的収支（料金収入、原料の購入、施設の維持管理等、1年間の経営活動に伴う収入と支出）

（単位：千円、消費税及び地方消費税込）

区 分	現計予算額	補正額	補正後予算額	備考
(款) 1 ガス事業収益	2,200,137	▲ 82	2,200,055	
(項) 3 附帯事業収益	294,248	▲ 3,511	290,737	
(目) 1 液化石油ガス売上	275,792	▲ 3,511	272,281	
(項) 4 営業外収益	33,544	3,429	36,973	
(目) 6 県補助金	2,544	3,429	5,973	
(款) 1 ガス事業費用	1,991,390	▲ 224	1,991,166	
(項) 3 附帯事業費用	257,537	104	257,641	
(目) 1 液化石油ガス販売費	239,943	104	240,047	
(項) 4 営業外費用	55,543	▲ 328	55,215	
(目) 2 消費税及び地方消費税	43,567	▲ 328	43,239	
収 支 差 引	208,747	142	208,889	

# 令和7年度公営企業会計補正予算

## 交通事業会計補正予算（第1号）

議 第123号

### 【提案理由】

- ・ 収益的支出：各種運行情報検索サイトへ路線バスの運行情報をリアルタイムで反映するために必要なシステム改修に伴う定期運転費の増

### ○収益的収支（バスの運行や維持管理等、1年間の経営活動に伴う収入と支出）

（単位：千円、消費税及び地方消費税込）

区 分	現計予算額	補正額	補正後予算額	備 考
(款) 1 交 通 事 業 収 益	1,280,620	1,816	1,282,436	
(項) 3 営 業 外 収 益	519,593	1,816	521,409	
(目) 2 補 助 金	325,683	1,816	327,499	
(款) 1 交 通 事 業 費 用	1,419,029	2,603	1,421,632	
(項) 1 自 動 車 運 送 事 業 費 用	1,316,982	2,665	1,319,647	
(目) 1 定 期 運 転 費	725,521	2,665	728,186	
(項) 3 営 業 外 費 用	46,123	▲ 62	46,061	
(目) 2 消 費 税 及 び 地 方 消 費 税	31,519	▲ 242	31,277	
(目) 3 雑 支 出	14,373	180	14,553	
収 支 差 引	▲ 138,409	▲ 787	▲ 139,196	

# 令和7年度公営企業会計補正予算

## 病院事業会計補正予算（第1号）

議 第124号

### 【提案理由】

- ・ 収益的収入：物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を財源とした物価高騰対策支援に伴うその他特別利益の増

○収益的収支（入院外来収益、施設の維持管理等、1年間の経営活動に伴う収入と支出）

（単位：千円、消費税及び地方消費税込）

区 分	現計予算額	補正額	補正後予算額	備考
(款)1 病院事業収益	11,987,027	11,573	11,998,600	
(項)3 特別利益	1	11,573	11,574	
(目)2 その他特別利益	0	11,573	11,573	
(款)1 病院事業費用	12,296,994	0	12,296,994	
収 支 差 引	▲ 309,967	11,573	▲ 298,394	

# 【令和6年度一般会計決算】

決算 第1号

決算規模は歳入・歳出ともに拡大、特別定額給付を実施した令和2年度に次ぐ規模

決算総額	令和6年度	令和5年度	増減額	増減率
歳入決算額	1,156億 787万円	1,137億5,175万円	18億5,612万円	1.6%
歳出決算額	1,132億6,879万円	1,111億3,495万円	21億3,384万円	1.9%
歳入歳出差引	23億3,908万円	26億1,680万円	▲2億7,772万円	▲10.6%
翌年度へ繰越すべき財源	3億7,609万円	4億8,847万円	▲1億1,238万円	▲23.0%
実質収支	19億6,299万円	21億2,833万円	▲1億6,534万円	▲7.8%

## 【決算の特徴】

①決算規模は歳入・歳出ともに拡大、特別定額給付を実施した令和2年度に次ぐ規模

(歳入)		(歳出)	
R6	1,156.1億円	R6	1,132.7億円
R5	1,137.5億円	R5	1,111.3億円
R4	1,149.0億円	R4	1,117.5億円

②扶助費・人件費は増加、新型コロナウイルス感染症対策・物価高騰対策関連事業費は減少

扶助費	: R6 299.1億円	← R5 283.0億円
人件費	: R6 182.8億円	← R5 172.6億円
新型コロナウイルス感染症・物価高騰対策関連事業費	: R6 28.6億円	← R5 51.9億円

③財政調整基金の取崩し額は増加したが、財政調整・減債基金残高は中期財政見通しの目標額を確保

- ・財政調整基金取崩し額 : R6 19億円 ← R5 17億円
- ・財政調整・減債基金残高 : R6末 55.5億円  
(中期財政見通し目標額: 概ね55億円)

④実質公債費比率・将来負担比率ともに改善、地方債残高は中期財政見通しの目標額(1,000億円以下)を達成

- ・実質公債費比率 : R6 8.9% ← R5 9.5%
- ・将来負担比率 : R6 60.7% ← R5 63.3%
- ・地方債残高 : R6末 983億円 ← R5末 1,001億円  
(中期財政見通し目標額: 概ね残高1,000億円以下)

## 【令和6年度一般会計決算】

決算の特徴 (歳入)	令和6年度	令和5年度	増減額	増減率	主な増減要因
市税	291億4,979万円	293億 540万円	▲1億5,561万円	▲0.5%	市民税(個人)▲7億1,018万円 (うち定額減税▲8億5,040万円)、 市民税(法人)+5億6,367万円、
地方交付税	241億7,386万円	227億5,449万円	14億1,937万円	6.2%	普通交付税+13億9,841万円、 特別交付税+2,096万円
国庫支出金	237億1,238万円	236億5,047万円	6,191万円	0.3%	物価高騰対応重点支援地方創生臨 時交付金+7億4,630万円、 子どものための教育・保育給付交 付金国庫負担金+4億9,415万円
県支出金	83億4,062万円	81億2,787万円	2億1,275万円	2.6%	原子力発電施設等立地地域基盤整 備支援県交付金+1億6,780万円
寄附金	21億 867万円	20億 906万円	9,961万円	5.0%	ふるさと松江だんだん基金寄附金 +1億1,294万円
繰入金	35億3,892万円	36億7,245万円	▲1億3,353万円	▲3.6%	地域振興基金▲3億2,000万円、 廃棄物処理施設整備基金繰入金 ▲3億円
市債	85億円	85億4,220万円	▲4,220万円	▲0.5%	総合文化センター整備事業 ▲12億7,920万円、 通信指令施設整備事業 +6億2,630万円
その他	160億8,363万円	156億8,981万円	3億9,382万円	2.5%	地方特例交付金+8億8,277万円 (うち定額減税減収補填特例交付 金+8億8,310万円)
歳入合計	1,156億 787万円	1,137億5,175万円	18億5,612万円	1.6%	

# 【令和6年度一般会計決算】

決算の特徴 (歳出・性質)	令和6年度	令和5年度	増減額	増減率	主な増減要因
人件費	182億7,775万円	172億5,576万円	10億2,199万円	5.9%	職員給+4億2,878万円、会計年度任用職員人件費+4億6,075万円
物件費	152億2,672万円	154億7,160万円	▲2億4,488万円	▲1.6%	一般廃棄物処理施設廃止・解体事業費(継続費)▲4億4,121万円
扶助費	299億1,284万円	283億 392万円	16億 892万円	5.7%	私立保育所運営費+10億592万円
補助費等	114億4,214万円	126億4,226万円	▲12億 12万円	▲9.5%	上水道事業会計補給金(新型コロナウイルス対策事業)▲4億6,633万円
公債費	106億7,945万円	110億1,638万円	▲3億3,693万円	▲3.1%	長期債償還元金▲3億7,256万円 (繰上償還▲2億9,221万円)
積立金	45億4,951万円	41億2,243万円	4億2,708万円	10.4%	減債基金積立金+3億5,877万円
普通建設事業費	125億9,326万円	116億7,428万円	9億1,898万円	7.9%	高機能消防指令センター整備事業費+7億4,289万円
その他	105億8,712万円	106億4,832万円	▲6,120万円	▲0.6%	
歳出合計	1,132億6,879万円	1,111億3,495万円	21億3,384万円	1.9%	

財政指標／債務と基金の状況	令和6年度	令和5年度	増減	増減率
実質公債費比率(3ヶ年)	8.9%	9.5%	▲0.6ポイント	—
将来負担比率	60.7%	63.3%	▲2.6ポイント	—
地方債残高	983億3,637万円	1,000億7,507万円	▲17億3,870万円	▲1.7%
財政調整基金・減債基金残高合計	55億5,464万円	58億 865万円	▲2億5,401万円	▲4.4%

# 【令和6年度特別会計決算】

特別会計は、8会計のうち5会計で黒字決算、3会計で収支均衡

## 国民健康保険事業特別会計 決算 第2号

	令和6年度	令和5年度	増減額	増減率
歳入	184億7,799万円	186億9,168万円	▲2億1,369万円	▲1.1%
歳出	182億7,856万円	182億8,804万円	▲948万円	▲0.1%
実質収支	1億9,943万円	4億 364万円	2億 421万円	▲50.6%

## 宍道国民健康保険診療施設事業特別会計 決算 第3号

	令和6年度	令和5年度	増減額	増減率
歳入	1億4,140万円	1億5,706万円	▲1,566万円	▲10.0%
歳出	1億4,140万円	1億5,706万円	▲1,566万円	▲10.0%
実質収支	0万円	0万円	0万円	—

## 後期高齢者医療保険事業特別会計 決算 第4号

	令和6年度	令和5年度	増減額	増減率
歳入	60億7,203万円	58億 725万円	2億6,478万円	4.6%
歳出	59億8,853万円	57億3,504万円	2億5,349万円	4.4%
実質収支	8,350万円	7,221万円	1,129万円	15.6%

※端数処理の影響により実質収支や増減率等が一致しない場合がある

# 【令和6年度特別会計決算】

特別会計は、8会計のうち5会計で黒字決算、3会計で収支均衡

## 介護保険事業特別会計 決算 第5号

	令和6年度	令和5年度	増減額	増減率
歳入	227億1,697万円	230億4,022万円	▲3億2,325万円	▲1.4%
歳出	222億3,862万円	219億6,003万円	2億7,859万円	1.3%
実質収支	4億7,835万円	10億8,019万円	▲6億 184万円	▲55.7%

## 企業団地事業特別会計 決算 第6号

	令和6年度	令和5年度	増減額	増減率
歳入	2億8,603万円	1億8,135万円	1億 468万円	57.7%
歳出	2億8,603万円	1億8,135万円	1億 468万円	57.7%
実質収支	0万円	0万円	0万円	—

## 公園墓地事業特別会計 決算 第7号

	令和6年度	令和5年度	増減額	増減率
歳入	2億2,119万円	2億1,591万円	528万円	2.4%
歳出	568万円	763万円	▲195万円	▲25.6%
実質収支	2億1,551万円	2億 828万円	723万円	3.5%

※端数処理の影響により実質収支や増減率等が一致しない場合がある

# 【令和6年度特別会計決算】

特別会計は、8会計のうち5会計で黒字決算、3会計で収支均衡

## 鹿島町恵曇・講武・御津・佐太財産区特別会計 決算 第8号

	令和6年度	令和5年度	増減額	増減率
歳入	278万円	120万円	158万円	131.7%
歳出	278万円	120万円	158万円	131.7%
実質収支	0万円	0万円	0万円	—

## 母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計 決算 第9号

	令和6年度	令和5年度	増減額	増減率
歳入	1億5,685万円	1億6,478万円	▲793万円	▲4.8%
歳出	9,922万円	1億 909万円	▲987万円	▲9.0%
実質収支	5,763万円	5,569万円	194万円	3.5%

## 特別会計合計

	令和6年度	令和5年度	増減額	増減率
歳入	480億7,524万円	482億5,945万円	▲1億8,421万円	▲0.4%
歳出	470億4,082万円	464億3,944万円	6億 138万円	1.3%
形式収支	10億3,442万円	18億2,001万円	▲7億8,559万円	▲43.2%
翌年度へ繰越すべき財源	0万円	0万円	0万円	—
実質収支	10億3,442万円	18億2,001万円	▲7億8,559万円	▲43.2%

※端数処理の影響により実質収支や増減率等が一致しない場合がある

# 【令和6年度公営企業会計決算】

公営企業会計の決算は5つの企業会計のうち3会計で黒字、2会計で赤字

## 水道事業 決算 第10号

○収益的収支（消費税抜）

	令和6年度	令和5年度	増減額	増減率
収入	53億1,935万円	54億9,935万円	▲1億8,000万円	▲3.3%
支出	52億2,973万円	51億6,449万円	6,524万円	1.3%
収支差引	8,962万円	3億3,486万円	▲2億4,524万円	▲73.2%

○資本的収支（消費税込）

	令和6年度	令和5年度	増減額	増減率
収入	20億9,045万円	15億8,101万円	5億 944万円	32.2%
支出	34億1,553万円	46億8,626万円	▲12億7,073万円	▲27.1%
収支差引	▲13億2,508万円	▲31億 525万円	17億8,017万円	57.3%

## 下水道事業 決算 第11号

○収益的収支（消費税抜）

	令和6年度	令和5年度	増減額	増減率
収入	74億3,245万円	74億7,199万円	▲3,954万円	▲0.5%
支出	71億1,379万円	70億5,559万円	5,820万円	0.8%
収支差引	3億1,866万円	4億1,640万円	▲9,774万円	▲23.5%

○資本的収支（消費税込）

	令和6年度	令和5年度	増減額	増減率
収入	35億4,212万円	29億3,087万円	6億1,125万円	20.9%
支出	61億4,437万円	55億4,963万円	5億9,474万円	10.7%
収支差引	▲26億 225万円	▲26億1,876万円	1,651万円	0.6%

## ガス事業 決算 第12号

○収益的収支（消費税抜）

	令和6年度	令和5年度	増減額	増減率
収入	18億2,106万円	18億1,760万円	346万円	0.2%
支出	16億9,753万円	16億8,362万円	1,391万円	0.8%
収支差引	1億2,353万円	1億3,398万円	▲1,045万円	▲7.8%

○資本的収支（消費税込）

	令和6年度	令和5年度	増減額	増減率
収入	1億4,860万円	1億7,163万円	▲2,303万円	▲13.4%
支出	4億4,799万円	4億7,988万円	▲3,189万円	▲6.6%
収支差引	▲2億9,939万円	▲3億 825万円	886万円	2.9%

※端数処理の影響により収支差引や増減率等が一致しない場合がある

# 【令和6年度公営企業会計決算】

公営企業会計の決算は5つの企業会計のうち3会計で黒字、2会計で赤字

## 交通事業 決算 第13号

○収益的収支（消費税抜）

	令和6年度	令和5年度	増減額	増減率
収入	11億9,665万円	11億5,008万円	4,657万円	4.0%
支出	12億8,422万円	12億1,551万円	6,871万円	5.7%
収支差引	▲8,757万円	▲6,543万円	▲2,214万円	▲33.8%

○資本的収支（消費税込）

	令和6年度	令和5年度	増減額	増減率
収入	7,473万円	7,807万円	▲334万円	▲4.3%
支出	9,081万円	1億1,302万円	▲2,221万円	▲19.7%
収支差引	▲1,608万円	▲3,495万円	1,887万円	54.0%

※収支差引赤字となったが内部留保資金の範囲内であり資金不足額は生じていない

## 病院事業 決算 第14号

○収益的収支（消費税抜）

	令和6年度	令和5年度	増減額	増減率
収入	117億7,253万円	119億1,030万円	▲1億3,777万円	▲1.2%
支出	120億1,458万円	115億8,341万円	4億3,117万円	3.7%
収支差引	▲2億4,205万円	3億2,689万円	▲5億6,894万円	▲174.0%

○資本的収支（消費税込）

	令和6年度	令和5年度	増減額	増減率
収入	12億5,397万円	11億1,383万円	1億4,014万円	12.6%
支出	17億5,890万円	16億1,117万円	1億4,773万円	9.2%
収支差引	▲5億 493万円	▲4億9,734万円	▲759万円	▲1.5%

※収支差引赤字となったが内部留保資金の範囲内であり資金不足額は生じていない

※端数処理の影響により収支差引や増減率等が一致しない場合がある

# 持続可能な開発目標 (SDGs) の詳細

**1** 貧困をなくそう



**目標 1 (貧困)**  
あらゆる場所あらゆる形態の貧困を終わらせる

**2** 飢餓をゼロに



**目標 2 (飢餓)**  
飢餓を終わらせ、食料安全保障及び栄養の改善を実現し、持続可能な農業を促進する

**3** すべての人に健康と福祉を



**目標 3 (保健)**  
あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する

**4** 質の高い教育をみんなに



**目標 4 (教育)**  
すべての人に包摂的かつ公正な質の高い教育を確保し、生涯学習の機会を促進する

**5** ジェンダー平等を実現しよう



**目標 5 (ジェンダー)**  
ジェンダー平等を達成し、すべての女性及び女児のエンパワーメントを行う

**6** 安全な水とトイレを世界中に



**目標 6 (水・衛生)**  
すべての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する

**7** エネルギーをみんなにそしてクリーンに



**目標 7 (エネルギー)**  
すべての人々の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的なエネルギーへのアクセスを確保する

**8** 働きがいも経済成長も



**目標 8 (経済成長と雇用)**  
包摂的かつ持続可能な経済成長及びすべての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用を促進する

**9** 産業と技術革新の基盤をつくろう



**目標 9 (インフラ、産業化、イノベーション)**  
強靱なインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進を図る

**10** 人や国の不平等をなくそう



**目標 10 (不平等)**  
国内及び各国家間の不平等を是正する

**11** 住み続けられるまちづくりを



**目標 11 (持続可能な都市)**  
包摂的な安全かつ強靱で持続可能な都市及び人間居住を実現する

**12** つくる責任つかう責任



**目標 12 (持続可能な消費と生産)**  
持続可能な消費生産形態を確保する

**13** 気候変動に具体的な対策を



**目標 13 (気候変動)**  
気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる

**14** 海の豊かさを守ろう



**目標 14 (海洋資源)**  
持続可能な開発のために、海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する

**15** 陸の豊かさを守ろう



**目標 15 (陸上資源)**  
陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進、持続可能な森林の経営、砂漠化への対処並びに土地の劣化の阻止・回復及び生物多様性の損失を阻止する

**16** 平和と公正をすべての人に



**目標 16 (平和)**  
持続可能な開発のための平和で包摂的な社会を促進し、すべての人々に司法へのアクセスを提供し、あらゆるレベルにおいて効果的で説明責任のある包摂的な制度を構築する

**17** パートナリシップで目標を達成しよう



**目標 17 (実施手段)**  
持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する